
血液透析(HD)患者における糖尿病(DM)とオーラルフレイル(OF)の関連

長崎腎病院
慈恵医大 糖尿病・代謝・内分泌内科

○山下万紀子 田賀野 恵 高木 伴幸 林田征敏 久原拓哉 河津 多代 澤瀬 健次 橋口 純一郎
原田 孝司 船越 哲 森 豊

【目的】

HD患者では筋萎縮や活動量低下、栄養障害がフレイルやOFの成因と言われている。今回これとDMの関連につき調査した。

【対象・方法】

外来HD患者203名を対象とし、有効回答を得られた157名で調査した。フレイル評価にはJ-CHS基準、OF評価にはスクリーニング問診表(8項目)を用い、DM・非DM患者で調査した。統計にはBell Curve for Excelを用いた。

【結果】

フレイル評価・OF評価ともに非DM: DM=2.15:1.90($p=0.023$)・3.0:3.7($p=0.049$)と、DM群でフレイルおよびOFが重度であった。また、OFに関与する因子として年齢と残歯数が有意であったが、非DM群においてのみ透析歴の影響が有意に強かった。

【考察】

今回の調査では、OFにはDMの存在が強いインパクトを与えており、DMHD患者への介入の必要性が示唆された。